

【プレスリリース】

報道関係者各位

2014年10月21日
アクロニス・ジャパン株式会社

アクロニス、バックアップをめぐる消費者の実態についての調査結果を発表 35%以上のコンピュータユーザがデータの破損・消失経験ありと回答

次世代データ保護におけるグローバルリーダーであるアクロニス社(本社:米国マサチューセッツ州/日本:東京都港区、代表取締役村上督、以下:アクロニス)では、2014年7月、国内コンピュータユーザ1000人を対象に、バックアップおよびデータの取り扱いに関する消費者・リサーチを行いました。本日、今回行った消費者調査の結果およびそこから読み取れる一般PC/Mac®ユーザのデータ保護に関する意識と実態、ならびに具体的な課題についてまとめた報告を発表いたします。

【アンケート調査結果の概要】

1. 多くのコンピュータユーザが何らかのデータの破損・消失(クラッシュ)経験があると回答。
35%以上がハードディスクの故障等に起因するデータ消失を経験している。
2. 多くのユーザがハードディスクのデータ消失時の対策について「用意をしていない」と回答。
データ消失経験のあるユーザは何かしらのバックアップ対策を実施している場合が多い。
3. バックアップをとっているユーザはハードディスクの故障時に自分自身でリカバリしているが、バックアップをとっていないユーザの多くは故障時に「データをあきらめる」と回答している。
中には高額を払ってリカバリ専門業者に復旧を依頼するという回答もあった。
4. 多くのユーザはバックアップをファイル/フォルダ単位でとっている。これは、コンピュータのデータをすべてバックアップしているユーザ数を上回る。
しかし、データ消失経験があるユーザは消失経験のないユーザよりもPC/Macをすべてまるごとバックアップする方法をとるという回答が多い。
5. 大半のユーザは最もバックアップが必要なデータは「写真」と回答している。しかしほかにもバックアップすべき重要な情報があることを認識している。
写真以外のデータの重要性がほぼ横並びの結果となったことから、その他のデータも「バックアップの必要あり」と認識されていることがわかる。
6. 約半数のコンピュータユーザがバックアップ専用ソフトウェアを採用するメリットとして「確実なデータのバックアップと復元の実現」と回答。
保存するデータの構成、場所を意識せずにPC/Macをシステムごとバックアップできるので、初心者にとって専門の知識が無くても簡単にデータを保護できることに魅力を感じている。

アクロニス・消費者調査結果:

<http://www.acronisjp.info/research/>

Acronis®は米国、及び米国外における Acronis International GmbH の登録商標です。Mac®は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の登録商標です。ここに記載されるその他すべての製品名および登録/未登録商標は、識別のみを目的としており、その所有権は各社にあります。

アクロニスについて

アクロニスは、バックアップ、災害復旧およびセキュア・アクセス・ソリューションによって次世代データ保護の標準を確立します。AnyData エンジンを活用し、仮想、物理、クラウドおよびモバイルといったあらゆる環境におけるすべてのファイル、アプリケーションおよびシステムを対象に、容易かつ安全で、包括的なバックアップおよびセキュア・アクセスを実現します。

2002 年の設立以降、アクロニスは、世界 130 か国の 500 万人以上の消費者と 30 万社以上の企業におけるデータを保護しています。50 件以上の特許を保有したアクロニスの製品は、[Network Computing](#)、[TechTarget](#)、および [IT Professional](#) によって年間最優秀製品に選ばれており、移行、クローン作成、レプリケーションなどのさまざまな機能を備えています。

詳細については、<http://www.acronis.co.jp> をご覧ください。また、最新情報など、ソーシャルメディアでも提供しております。

Twitter: https://twitter.com/acronis_japan. Facebook : <http://www.facebook.com/acronisjapan>

【報道関係者のお問い合わせ先】

アクロニス・ジャパン株式会社 広報 野中
TEL: 03-6430-1442/ Email: Media_jp@acronis.com